



新刊案内



『月が導く異世界道中』 20		
あずみ 圭/著	アルファポリス	T/アケ
『光の粒が舞いあがる』		
蒼沼 洋人/著	PHP研究所	T/アヨ
『12音のブックトーク』		
こまつ あやこ/作	あかね書房	T/コア
『もしもわたしがあの子なら』		
こと さわみ/作	ポプラ社	T/コサ
『かわいいわたしのFe』		
神戸 遙真/作	文研出版	T/コハ
『かなたのif』		
村上 雅郁/作	フレーベル館	T/ムマ
『13歳からの「傾聴力」向上バイブル 人間関係を豊かにする聴く力が身につく本』		
岩松 正史/監修	メイツユニバーサルコンテンツ	T361/シユ
『俳優になるには』		
山本 健翔/著	ぺりかん社	T366/ヤケ
『野生生物は「やさしさ」だけで守れるか? 命と向きあう現場から』		
朝日新聞取材チーム/著	岩波書店	T480/ヤセ
『ゴシック&ロリータ語辞典』		
鈴木 真理子/編著	誠文堂新光社	T589/スマ
『シンプルとウサギのパンパンくん』		
マリー=オード ミュライユ/著	小学館	TF/ミマ
『ヴァンデビー・パズル』		
ロイス ローリー/著	新評論	TF/ラロ



ティーンズのココロ通信

令和6年9月1日 発行

Eメール : info@lib-yama.jp

HP : <https://www.lib-yama.jp>

山口市立中央図書館

249 号

〒753-0075 山口市中園町7-7

TEL : 083-901-1040

FAX : 083-901-1144



おいしいもの



今月のテーマは「おいしいもの」です。

おいしいものを食べると幸せな気分になりますよね。
 今月は読むとお腹が減ってくる“おいしい”本を紹介しています。
 食欲の秋、ぜひ手に取ってみてくださいね。



●『バルサの食卓』

上橋 菜穂子／著 新潮社 B596.0／ハル

上橋菜穂子さんの作品にはおいしそうなお食べ物が色々登場する。例えば「守り人シリーズ」のタンダの山菜鍋、ノギ屋の弁当(鳥飯)、ラコルカ(乳茶)、サズ(餅菓子)等々。食べたいのは山々だが、想像上の食材で作られている物もあり、食べるのは無理だと思っていた。ところが、うれしい事にこの本にはそんな読者の思い(食欲)に応えてくれるレシピが紹介されている。バルサやチャグムが食べた食事をみなさんも味わってみては？ (H.S)

●『月曜日の抹茶カフェ』

青山 美智子／著 宝島社 T／アミ

表紙、裏表紙に大きく載った抹茶が目を引きこの1冊。背表紙も美味しそうな抹茶色になっていて、眺めるだけで幸せな気分になってきます。

もちろん、お話の中にも美味しそうなものがたくさん登場します。甘い和菓子と香り豊かな薄茶(抹茶)の組み合わせや、6月の代表的な和菓子である“水無月”など、実際に味わってみたくなるものばかりです。登場人物たちの温かい交流にも癒されます。 (A.H)

●『アートな朝ごはん かわいく作っておいしく食べる』

valo／著 すばる舎 T596／ハロ

皆さん、朝の目覚めは良いですか？私は朝がとても苦手で、朝ごはんを抜くのなんてしょっちゅうです。食べた方が良く分かってはいるけど、眠気が…という私のような人も多いのではないのでしょうか。そんな方に、朝が楽しみになるようなこの本を紹介します。可愛い朝ごはんばかりで、自分で上手に作れたら自己肯定感が高まりそうです。休みの前日、起きたらこれを作るんだ！と意気込んで寝れば翌日起きるのが楽しみになるかも？ (S.E)

●『“文学少女”のグルメな図書ガイド』

エンターブレイン T904／フン

物語を食べちゃうくらい愛している“文学少女”天野遠子^{あまのとおこ}がお勧めする図書ガイドです。ジャムクッキーを食べながら読むのにピッタリな本は何？ドライフルーツケーキの様に一切れでお腹いっぱいになり、心も体も温かくなる本は何？答えは本を読んで確認を。彼女の愛情たっぷりの解説を読むと、物語がみんなおいしそうに思えてくるかも。本のあらすじ、作者紹介、裏話的なことも紹介しているので楽しみながら基礎知識もバッチリ身に着く1冊です。 (H.S)

●『ざんねんな食べ物事典』

東海林 さだお／著 文藝春秋 B914／シサ

タイトルは『ざんねんな食べ物事典』ですが、決して批評集ではありません。

粒が美しく整列していることには見向きもされずに齧^{かじ}りつかれるトウモロコシや、散った瞬間に”天ぷらのコロモ”から”天かす”という身分になってしまう天かすの無念、なぜおでんの中で大根は不動の1位なのかという考察など…。

ふだん何気なく食べている美味しいものについて、思いもよらない視点から新しい発見ができる、おもしろいエッセイ集です。(A.H)

●『にっこり、洋食』

江國 香織 他／著 河出書房新社 T914／ニツ

食べ物の話って、聞く方も話す方も、なんだかみんな楽しそうじゃないですか？この本はいろいろな作家さんが食について語るシリーズの中の1冊です。今回は洋食について楽しそうにお話をされていて、熱い思いがとてもよく伝わってきます。オムライスやハンバーグ、ナポリタンにコロッケなど…聞くだけで味を想像して、うきうきしてしまいます。揚げ物へのハードルが高い私は、森茉莉^{もりまり}さんのコロッケのトマトジュウス煮が気になりました。 (S.E)